

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（健康とくらしの調査）概要

1. 調査目的

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（以下、「ニーズ調査」という。）は、日常生活圏域ごとに地域の抱える課題の特定（地域診断）に資することなどを目的として3年毎に実施。また、第8期介護保険事業計画策定の基礎資料とするため、令和元年度に調査を実施した。

2. 調査概要

今回の調査は、日本老年学的評価研究機構（以下、「JAGES」という。）が実施する「健康とくらしの調査」として実施した。

本調査は、ニーズ調査の調査票雛形に調査項目を追加する形で調査を実施。全国で56介護保険者、63市町村が参加。

共通のコア項目（ニーズ調査票内容含む）、市独自の質問項目、8パターンの質問が異なるバージョン項目（地域交流・活動、認知症、医療、健康、災害等）にて調査を実施

3. 調査対象

鳥取市在住の一般高齢者、介護予防・日常生活支援総合事業対象者、要支援者（合計約46,000人）を対象に中学校区ごとに抽出人数を決定し、無作為抽出

調査対象者 6,300人

4. 調査期間

令和2年1月6日（月）～1月27日（月）

5. 調査方法

郵送による配布・回収

6. 回収状況

4,248票（回収率67.4%）